

経済センサス活動調査

5月中旬から、村内の全事業所・企業を対象とした経済センサス活動調査が始まっています。調査員が調査票を配布してまいりますので、お手元に調査票が届きましたら、ご回答をお願いいたします。

この調査で得られた結果は、GDP統計作成の基礎資料など社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されますので、ご回答をよろしくをお願いいたします。

経済センサス活動調査とは

5年に一度行われる、日本国内の全事業所を対象とした基幹統計調査です。6月1日を調査期日として、従業員数や売上金額などを調査します。

あなたの回答で、日本の未来が見える。

アササキ! 令和3年6月1日

経済センサス 日本経済の今がわかる「経済センサス-活動調査」がはじまります。活動調査 全国すべての事業所・企業が対象です。

安全で便利なインターネット回答がおすすめです。ご回答よろしくをお願いいたします。

この調査は統計法に基づき基幹統計調査で、調査に回答する義務があります。いたらない内容は統計作成の目的以外(販の資料など)には、絶対に使用しません。

調査票の届出方法は事業所の影響により異なります。

- 単独事業所(臨時休業会社及び休業1年以上を要し、調査員が訪問して調査票を届出された事業所など)
- 支所などがある店舗、製造販売所(臨時休業会社及び休業1年以上)など

調査員が訪問して調査票をお渡しします。

国の委託先に委託して実施します。

<https://www.e-census2021.go.jp/> 経済センサス2021 検索

総務省・経済産業省・都道府県・市区町村からのお知らせ。

お問い合わせ 企画課 ☎966-1201

ご芳志ありがとうございました。

■恩納村社会福祉協議会への寄付者

香典返し

仲宗根 キク 様(故 仲宗根 正之 様) 5万円

一般寄付

○IST職員 様 1万5千円

ハブクラゲ発生注意報

本島の海には、猛毒を持つハブクラゲが生息し、一年のうち6月はじめ頃から人体へ影響を及ぼす大きさに急激に成長します。この時期は、海水浴、マリンスポーツ等で海への出入りが多く、刺症被害も多く発生しています。

県では、6月1日から9月30日までの間、ハブクラゲ発生注意報を発令し、広く県民や国内外から訪れる観光客に対し、ハブクラゲによる刺症被害を未然に防止するよう呼びかけます。

ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには、

- ①海水浴をする場合は、肌の露出を避け、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。
- ②海に出かける際には、酢(食酢)を持参しましょう。

ハブクラゲに刺された場合は、落ち着いて対処し、

- ①まずは海から上がり、激しい動きをしないで、近くにいる人に助けを求めましょう。
 - ②刺された部分はこすらずに、酢(食酢)をたっぷりかけて触手を取り除いた後、氷や冷水で冷やしましょう。
 - ③応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう。
- ビーチ管理者は、ハブクラゲ侵入防止ネット内での刺症事故が発生しないよう、ネットの管理を徹底しましょう。

苗畑で苗木が購入できます。

- ・フクギ
 - ・ハイビスカス
 - ・ブーゲンビリア
 - ・ドラセナ
 - ・シャリンバイ
 - ・サンダンカ
 - ・クロトン
- 他種類もあります。



※時期及び在庫状況により販売不可の品目もあります。ご了承ください。

お問い合わせ 農林水産課 966-1202

「電波利用のルール」を守りましょう!

電波利用環境保護周知啓発強化期間 6月1日~6月10日

知っていますか? 電波利用のルール

STOP THE 不法電波!

電波利用のルールって?

- ①無線機器の利用には「適宜マーク」の確認を!
- ②電波の利用には、原則、免許が必要です!
- ③外国規格の無線機器にご注意!

お問い合わせ: 総務省沖縄総合通信事務所 監視調査課 ☎865-2308